

公益社団法人 2025年日本国際博覧会協会
2020年度 事業計画書
(2020年4月1日から2021年3月31日まで)

2020年度の事業計画について、次の視点から策定する。

- 1 博覧会の計画に関する事業の実施
- 2 その他博覧会に関する事業の実施
- 3 事務局体制の整備・強化と財政基盤の確立

主な事業については、以下のとおり

- 1 博覧会の計画に関する事業の実施
 - (1) 2020年6月(目標) BIE 総会での登録申請承認に向けた着実な準備の推進
 - ア 万博開催に向け博覧会国際事務局 (BIE) に申請中の登録申請書に関し、承認を得るための必要な対応を実施する
 - (2) 開催基本計画の策定
 - ア 会場、運営、情報基盤、事業リスクなどの各種計画策定に向けた着実な準備の推進
 - イ 基本計画策定に向けた検討体制の戦略的な構築・運営を行う
 - (3) 協会テーマ事業など着実な準備の推進
 - ア テーマ館などフォーカスエリアの協会事業に繋がる調査や方針の検討等を行う
 - (4) プラットフォーム事業 (SDGs 共創事業) の推進
 - ア 世界中から参画を促し、共創を推進するオンラインプラットフォームシステムの開発、運用
 - イ SDGs に具体的に取り組むオフラインプラットフォーム事業「TEAM EXP02025」の実施、推進
 - (5) 環境影響評価手続きの実施
 - ア 環境影響評価準備書の作成に必要な現況調査等
- 2 その他博覧会に関する事業の実施
 - ・ 広報ツールやホームページ等を活用し、2025年日本国際博覧会の広報・啓発活動を実施する。
 - ・ ロゴマーク (策定準備中) やアンバサダー等を効果的に活用し、万博の開催機運醸成を

行う。

- ・万博の成功に向け、博覧会国際事務局（BIE）との連絡・調整を行うとともに、2020年国際博覧会（ドバイ）の機会を活用し、広報・啓発活動を実施するとともに、万博に関する情報を収集する。
- ・府内小・中学生を対象に、万博を通じた教育プログラムを実施する。

（1）広報・啓発活動の実施

- ア 国際的なイベント等での広報ツールの開発・展開
- イ 公式ホームページ等での多言語展開による国内外への情報発信
- ウ 府内小・中学生向け教育プログラム事業の実施

（2）博覧会国際事務局（BIE）等国際機関との調整

- ア 博覧会国際事務局（BIE）との連絡・調整
- イ ドバイ万博の情報収集
- ウ 参加招請に向けた取組（ドバイ万博における参加招請活動等）

3 事務局体制の整備・強化と財政基盤の確立

- ・国・経済界・自治体から多様な人材を確保し、事務局体制を強化する。
- ・財政計画の策定や予算の効率的・効果的な執行、具体的な資金調達を図る。

（1）事務局体制の整備・強化

- ア 事務局体制の整備・強化、業務に応じた専門人材の確保等
- イ 効率的・効果的な組織体制のあり方等の検討

（2）財政計画の策定と予算の効率化・効果的な執行

- ア 博覧会基本計画に沿った資金の調達・運用等
- イ 予算執行段階における事業実施方法の検証、コスト削減

（3）財政基盤強化に向けた具体的な資金調達

- ア 寄附金の募集・拡充に向けた取り組み
- イ 補助金等各種資金の活用